



第4号様式 (第13条)

函館市IT・ロボット等活用生産性向上補助金等実績報告書

令和3年(2021年)10月18日

函館市長様

住所 函館市乃木町1番2号  
申請者 氏名または団体名 有限会社ペシェ・ミニヨ  
および代表者氏名 代表取締役社長 中澤美樹

令和3年(2021年)7月1日付け函経工をもって補助金等の交付決定を受けた下記の補助対象事業は、令和3年(2021年)10月11日に完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 補助対象事業の種類 (該当する番号を○で囲むこと。)  
○(1) 専門家派遣型IT・ロボット等設備導入支援事業  
(2) IT・ロボット等活用共同研究支援事業

2 補助対象事業の名称 省力化・省人化機器導入による働き方改革の推進

3 補助金等交付決定通知額 金 4,115,000円

4 補助金振込先 (申請者の口座)

銀行名	支店名	口座の種類	口座番号
口座名義	(カナ)		

5 実績書 別紙のとおり

## 実績書

事業の名称	省力化・省人化機器導入による働き方改革の推進
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーカメラを導入し、印字内容検品工程を一名削減</li> <li>・X線検査機を導入し、目視確認検品工程の時間を削減</li> <li>・上記2種を連動し、NG品を確実に除去する</li> </ul>
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費期限印字内容の不備を確実に、スピーディーに除去することができる（ヒューマンエラーゼロ、時短）</li> <li>・印字内容検品工程一名削減によりシフトに余裕が生まれ休暇取得がしやすい環境が整う</li> <li>・各検品工程（印字内容・目視確認）の時間削減により作業効率向上</li> <li>・作業効率が向上し、十分な教育時間を設けることができる</li> <li>・結果働き方改革を推進しやすい環境が整う</li> </ul>
今後の展開について	<p>現場の無駄を洗い出し、時短や省人・省力化に繋がる技術を積極的に検討していきたい。</p> <p>スタッフへの十分な教育やコミュニケーション時間が増えることで人材の定着、力量向上、結果生産性向上・業績向上を目指す。</p>
研究者の協力内容 (共同研究支援事業の場合)	

(注) 1. 実績書の内容について、詳細に記載すること。(別紙も可)

2. 導入した商品の写真および概要のわかる資料ならびにその他必要と認められた書類を添付すること。

## 収支決算書

## 収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
自己資金	4,115,000	4,115,000	4,115,000	4,115,000	0	0	
函館市補助金	4,115,000	4,115,000	4,115,000	4,115,000	0	0	
合計	8,230,000	8,230,000	8,230,000	8,230,000	0	0	

## 支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
X線検査装置	5,200,000	5,200,000	5,200,000	5,200,000	0	0	
NG排出選別機	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	
NG受け作業台	80,000	80,000	80,000	80,000	0	0	
センサーカメラ	1,450,000	1,450,000	1,450,000	1,450,000	0	0	
運賃	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	
設置、調整費	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	
立ち合い費用	100,000	100,000	100,000	100,000	0	0	
合計	8,230,000	8,230,000	8,230,000	8,230,000	0	0	

収支差引額                      0                      円

(注) 1. 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。